



列島沸騰

～古の知恵でエアコンを賢く使おう～

DEレポート No. 20

2023年9月

作成者:A.O

 脱炭素経営ドットコム

By DENKOSHA

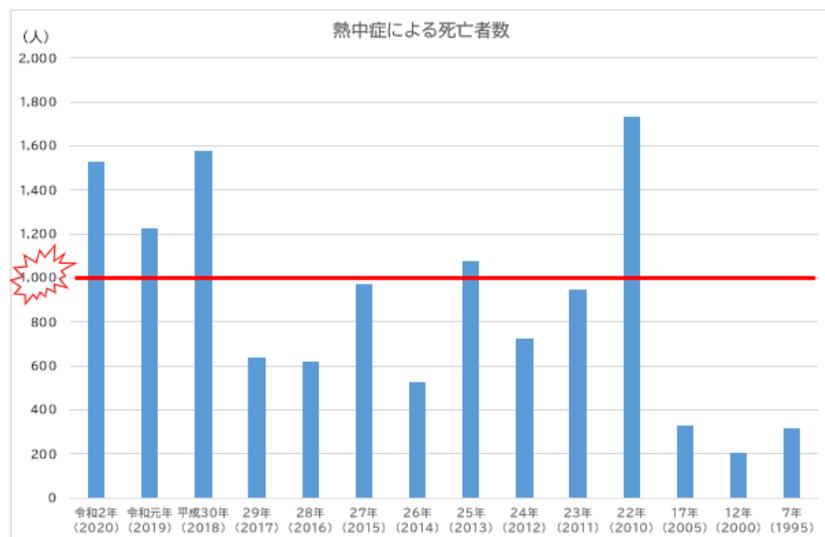
「DEレポート」とは、環境やSDGsに係る社会問題を取り上げ、原因・背景から解決に向けた施策事例や将来の展望までを調査しコンパクトにまとめた報告書です。脱炭素経営ドットコムを運営する株式会社電巧社では、全従業員が本レポートの作成に取り組んでいます。



■ 史上最も暑い夏！？

- 世界各地で熱波・異常乾燥の影響とみられる山火事が頻発している。米バイデン政権は7月、史上初の暑さに関する警報の発令を指示した
- 日本も例外ではなく、東京都心は8日連続で最高気温35度以上の猛暑日となり、過去最多を大幅に更新した
- 熱中症の死者数は、1994年以降に年平均が急増。2010年、2013年、2018年、2019年、2020年と熱中症の死者数が1,000人を超える

■ 熱中症による死亡が1,000人を超えている…



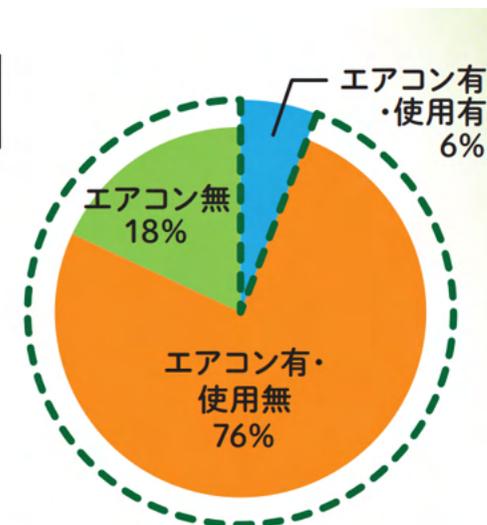
出典：厚生労働省 熱中症による死亡数 人口動態統計(確定数)より筆者作成

■ 屋内での死亡者の内、約9割はエアコンを使用していなかった…

エアコン設置有無・使用状況別

出典：東京都監察医務院

- エアコン有 + 使用有
- エアコン有 + 使用無
- エアコン無



出典：環境省 熱中症予防情報サイト「高齢者のための熱中症対策」

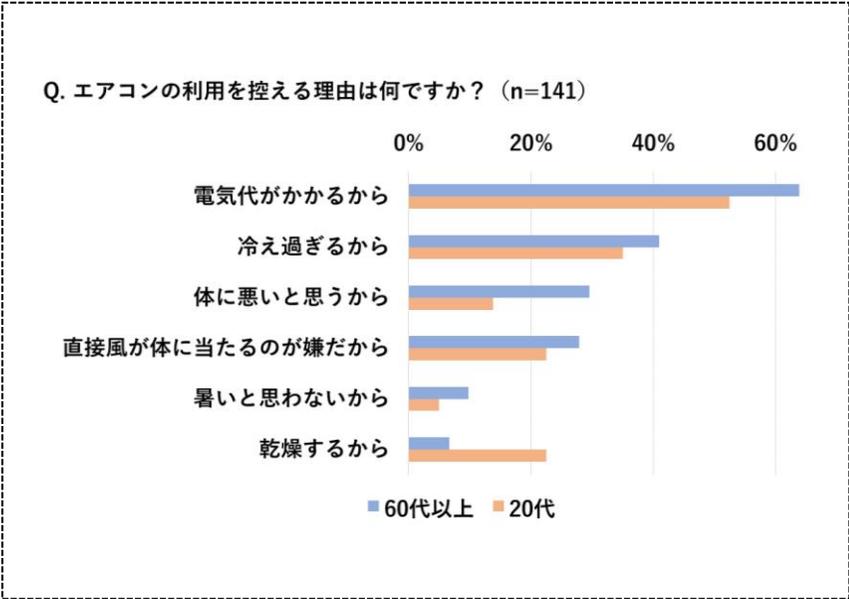
連続猛暑日更新・3年平均熱中症急増・それでもエアコンを使用しない理由は？

エアコンを使わない理由

■ 我慢の世代

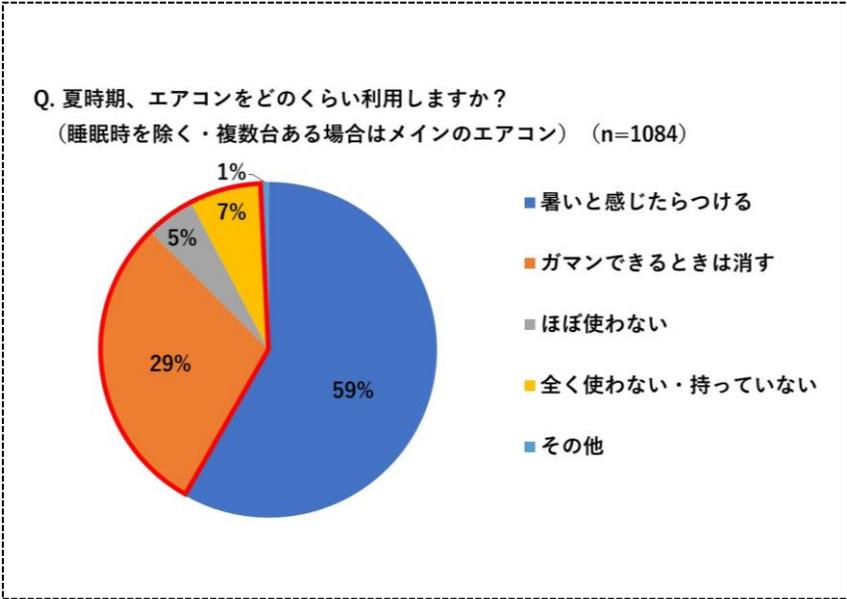
- 熱中症死亡者の65歳以上の割合は全体の約75%にものぼる
- メーカーによる「エアコン未使用の理由」調査では、「電気代がかかるから」という回答が夏場は50%を超えていた
- エアコンを我慢・使わない派は4割

■ エアコンを使わない理由



出典:「夏のエアコン利用に関する調査」PR TIMES

■ 我慢の世代



出典:「親世代のエアコン利用・熱中症対策に関する調査」PR TIMES

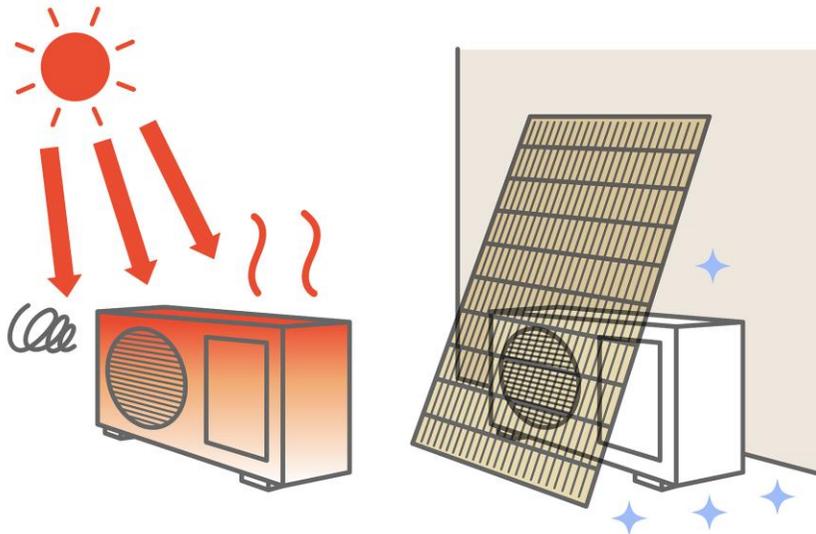
エアコンは、賢く使おう。賢く使うには・・・、まさか！！

個人でできる沸騰化対策とは…エアコンの室外機に水をかける？

■ エアコンの賢い使い方

- 家庭用エアコン室外機に直接水をかけるのは、電気部品や水質の問題より推奨はしないが、「すだれ」を設置して室外機を日陰にしたり、周囲に打ち水をするのは冷房性能の低下や過度な電気代の回避につながるとしている
- 国土交通省は2003年より「打ち水大作戦」を展開。今年も7/23大暑～8/23処暑を打ち水月間としていた
- 個人で出来るSDGsとして、節水（貯水雨水・お風呂の残り水）の二次利用を考え実施する事が、気候変動への具体的な対策にもつながると考える。エアコン周囲への打ち水が個人でできるSDGsとして、世間に広まっていくことを望む

■ 室外機の日よけで室外機の周辺温度を下げる



出典:「夏のエアコン節電術」PR TIMES

■ 打ち水はだれにでもできるエコ活動！



出典:「ゆかたで銀ぶら」PR TIMES

文殊の知恵は何百年前も今も生きている

■ 参照・引用資料

- 厚生労働省, 「熱中症による死亡数 人口動態統計(確定数)より」, 2023年8月23日
(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyuu/necchusho20/index.html>)
- 環境省, 「高齢者のための熱中症対策」, 2023年8月23日(https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/pr/heatillness_leaflet_senior_2021.pdf)
- パナソニック株式会社, 「夏のアエアコン、ガマン派・使わない派が4割! 」, 2023年8月23日(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000641.000024101.html>)
- パナソニック株式会社, 「各家庭の電気代増加額を調査! 」2023年8月23日(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000803.000024101.html>)
- 株式会社ワンオー『ゆかたで銀ぶら 2019』, 2023年8月23日(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000027699.html>)



<https://de-denkosha.co.jp/datsutanso/>

脱炭素経営とは、再生可能エネルギーを創る「創エネ」、使う電気を減らす「省エネ」、創った電気を貯める「蓄エネ」をうまく活用し、会社・事業で排出する温室効果ガス「0」を目標にする経営のこと。

中小企業の私たちにも、できる取り組みが沢山あることを伝えたい。このような想いで、90年以上「電気」に向き合ってきた電巧社ならではのアイデアが詰まった創エネ、省エネ、蓄エネのソリューションをお伝えできる情報を、当サイトで発信しております。

DELレポートに関するお問い合わせ先はこちらへ

電気のコンシェルジュ

DENKOSHA

株式会社 電巧社

〒105-0014 東京都港区芝2-10-4

TEL: 03-3453-2221(本社代表)

担当: DELレポート事務局

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社電巧社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。